



1. ごあいさつ
2. 前回の振り返り（説明）
3. 事例紹介（説明）
4. ワークショップの進め方、お約束について（説明）
5. グループワーク
6. グループ発表
7. 全体ふりかえり
8. なんでもアンケート・事務連絡

あたらしい宮前市民館・ 図書館を考える ワークショップ

2021年 7月31日 (土)

第9回テーマ

「地域の“チカラ”を育む」を考える
～どんな風に参加する？～

本日のプログラム

①10:00～10:10 ②14:00～14:10	ごあいさつ、前回のふりかえり(10分)
①10:10～10:20 ②14:10～14:20	事例紹介(10分)
①10:20～10:25 ②14:20～14:25	ワークショップの進め方、お約束について(5分)
①10:25～11:10 ②14:25～15:10	グループワーク(45分) 「地域の“チカラ”を育む」を考える～どんな風に参加する?～ <ul style="list-style-type: none">- 自己紹介 (5分)- 個人で意見出し (15分)- グループワーク (15分)- まとめ (10分)
①11:10～11:25 ②15:10～15:25	グループ発表(15分)
①11:25～11:55 ②15:25～15:55	全体ふりかえり(30分)
①11:55～12:00 ②15:55～16:00	なんでもアンケート・事務連絡(5分)

1. 前回のふりかえり

前回のふりかえり

前回のテーマ 「まちに飛び出す」を考える

より多くの人に施設を知ってもらうには
どうしたらよいか、
また、施設での活動をまちにひろげるには
何をしたらよいか
についてご意見をいただきました。

前回のふりかえり

施設を知ってもらうためのアイデア	
広報・方法	
紙媒体・配布物	・ 駅前でチラシを配る
	・ スーパーで商品と一緒にチラシ・ビラを配布する
	・ パンフレットや図書館情報誌を小中学校で配布する
	・ イベント情報をのせた広報誌を出版
	・ 町会・自治会の回覧板で活動情報を流す
紙媒体・掲示物	・ 田園都市線の電車の中に広告を貼る
	・ 駅にポスターを貼る
	・ 東急ストアにポスターを貼る
	・ 学校にもポスターを貼る
	・ 宣伝ポスターをバスの車内、病院の待合室、スーパーのおどり場に貼る
SNS・HP・アプリ	・ LINEの公式アカウントを作る
	・ 市民館で開催される様々なイベントのチラシをSNSで発信する
	・ 宮前区のホームページで宣伝
	・ 学校の保護者用アプリでイベント情報等を配信
イベント	・ 音大生の練習を兼ねたコンサートをホールで行う
	・ 駅前など人が集まる場所でイベントをする
	・ 図書館バックヤードツアーをする
	・ 建設が終わったら、日程を決めて、市民館ツアー、図書館ツアーをする
募集	・ 外観のデザインの一部の模様などのデザインの募集
	・ 図書館活用のアイデアコンクールを実施
	・ マークやキャラクターを募集する
	・ 宣伝ポスターのイラストを小・中学校などで募集
ラッピングバス・電車	・ ラッピングバス、ラッピング電車
	・ 区内のラッピング会社とコラボ

前回のふりかえり

施設での活動をまちに広げるためのアイデア

アウトリーチ

学校	・ 地域に伝わる昔話や民話を語る高齢者を活用（学校へ出向いて語る）
	・ 小中学校、街などでスタンプラリーやなぞときをやる
	・ 学校図書館への本の貸出
区内施設 （分館・ 児童館等）	・ 菅生分館、アリーノとの連携イベント+連携バス
	・ 学校、幼稚園、介護施設など施設外でのお話し会
	・ 自動車文庫が老人ホームなどを訪れるようにする
区内店舗	・ 東急ストアで図書館の本を貸し出す
	・ ダンボール図書館（ダンボール1個分の本棚をあちこちの店に置いてもらう）
地域	・ 市内の料理グループが町会、子ども会、地域の自治会のところへ出前講座をする （例：ポリ袋で簡単料理、野草料理など）
	・ 朗読の出前 視覚障がい者の方、海外から来た方など

施設・組織間連携

学校	・ 学校の校外学習で市民館・図書館のイベントに参加してもらう
	・ 小中学生による一日図書館職員体験
	・ 地域を知る自由研究講座→実際に街に行って模造紙にまとめる
市民活動グループ	・ 図書館の本を育児グループに貸出す（有料宅配など）
	・ 夏休みの宿題お助け企画（工作など）を関連団体、ボランティア等と共同で企画する
	・ ネットワークを作っている活動団体の情報バンクを作り、そこに市民館・図書館も情報を流してもらう
地域	・ 地域で採れたものを使った料理教室 農家さんにお話を聞く

2. 本日の検討テーマ

本日の検討テーマ

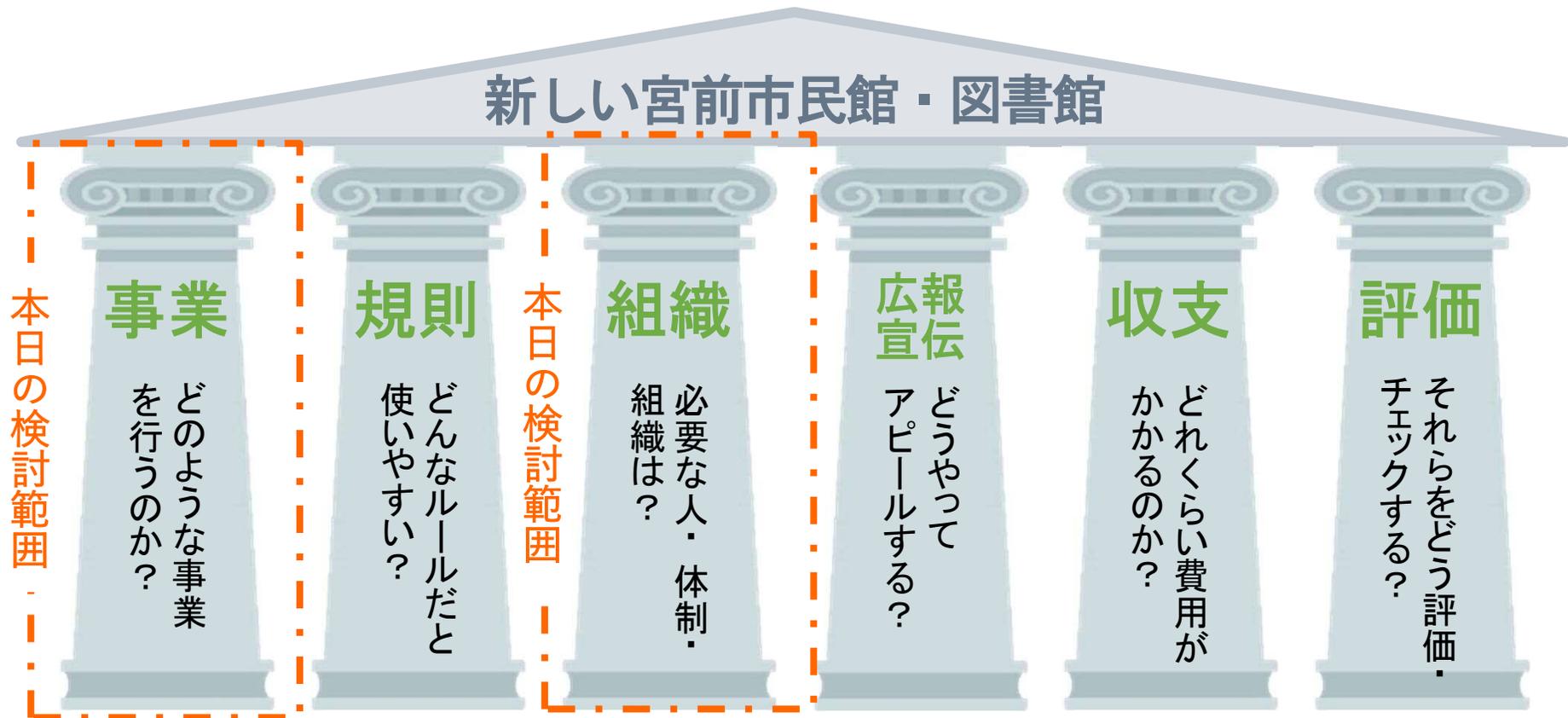
「地域の“チカラ”を育む」を考える
～どんな風に参加する？～

市民の皆さんが新施設と
どのように関わっていきたいか、

施設の活動に参加するとしたら、
どんな風に参加したいか

を考えてみましょう！

再掲：「管理運営の6つの柱」



新しい宮前市民館・図書館に関する基本的な考え方のふりかえり

●基本理念

**市民の力で成長し続ける、
宮前区らしいスタイルの市民館・図書館**

～多様な人々が交流し、つながり、新たなコミュニティ・生活・文化・
教養を創発し、地域への愛着を育む場づくりをめざして～

新しい宮前市民館・図書館に関する基本的な考え方のふりかえり

●基本方針

①行きたくなる市民館・図書館

「誰もがいきやすい・参加しやすい」「また行ってみたい・参加したい」施設となることを目指す

②まちに飛び出す市民館・図書館

地域の誰もが身近に感じるような施設となることを目指す

③地域の“チカラ”を育む市民館・図書館

人づくり、つながりづくりを支える施設となることを目指す

④空間・機能が“融合”する市民館・図書館

学びや気づきのきっかけ、人々や活動の出会いとつながりの一層の創出、多様なニーズに対応したより効果的な事業・サービスの提供等を実現する施設となることを目指す

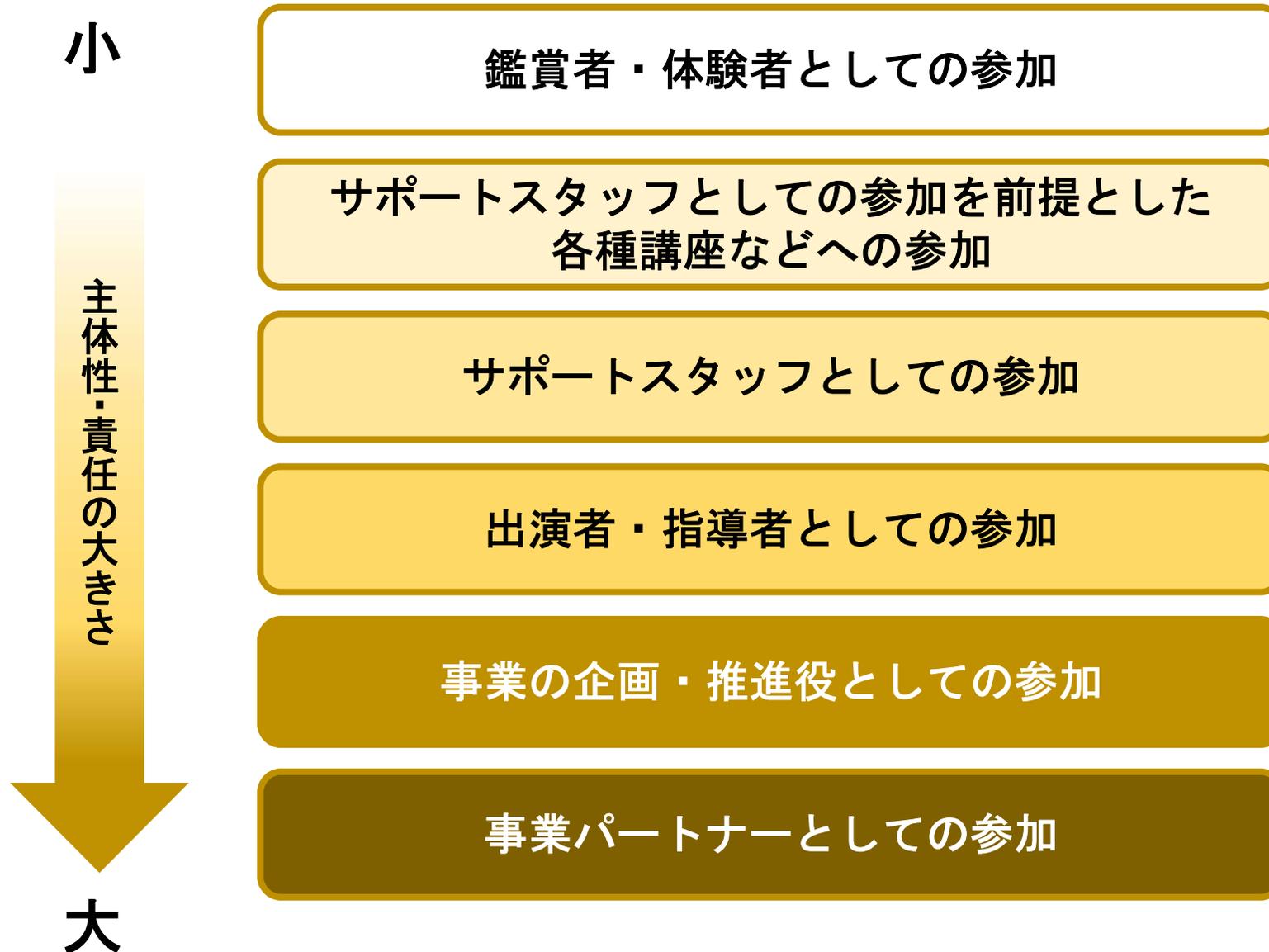
⑤区役所・民間等と“連携”する市民館・図書館

区役所との機能融合や区内公共施設との連携強化を図るなど、相乗効果を発揮することで、宮前区全体の新たな賑わいや交流の促進等に寄与する施設となることを目指す

●「基本理念」、「基本方針」に基づいて考えてみましょう！

3. 宮前区での 市民参加活動について

市民参加の主体性・責任の大きさ



宮前市民館で行われている主な活動

●サークル、交流活動

多くのサークルが活動しており、ギャラリーでの作品展示やサークルのお祭り「みやまえ」AM」で日ごろの成果を発表しています。また、全館イベントの「夏休み子どもあそびランド」や「みやまえ子育てフェスタ」にはたくさんの方が集まり、大人から子供まで、多様な交流が生まれています。さらに、これらの活動を通じてサークル同士がつながる場にもなっています。

●ボランティア、企画委員の活動

市民館で開催する講座や「夏休み子どもあそびランド」などのイベントに地域のみなさんがボランティアや企画委員として参加し、市民館と一緒に活動することで、市民館を支え、盛り上げてくれています。

●市民自主学級、市民自主企画事業

地域や社会の課題解決を目指し、地域のみなさんが考え、提案してくれた講座や催しを、みなさんと市民館が協働して実施しています。

鑑賞者・体験者
としての参加



「夏休み子どもあそびランド」
のひとこま

出演者・指導者として
の参加



和室での「子育てフェスタ」
企画委員会

事業の企画・推進役
としての参加



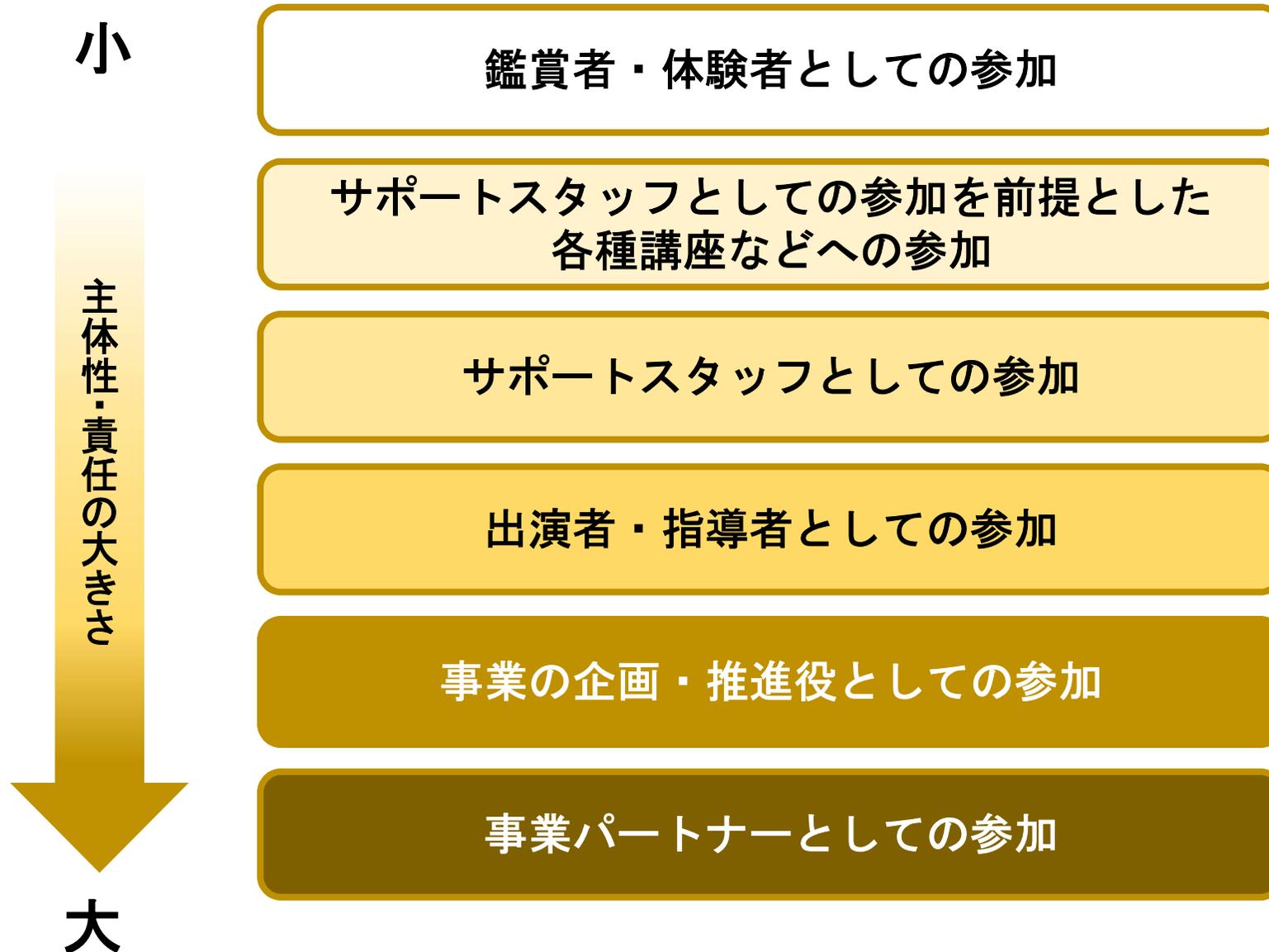
この事業をきっかけに誕生した 14
コミュニティカフェ（Cafe みやまえ）

宮前図書館の市民活動団体と活動内容

	グループひよこ	ハイジの会
図書館での活動内容	<p style="text-align: center;">おはなし会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定例のお話会 第2、3、4水曜日「ひとりできけるおはなしかい」 幼児 第1水曜日 親子で楽しむおはなし会 乳幼児と保護者 第2土曜日 小学生向けおはなし会 ・ 大きなおはなし会など子ども対象の催事 特別おはなし会 年2回 人形劇中心にお楽しみ会 	<p style="text-align: center;">サポートスタッフとしての参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定例のお話会 宮前図書館 第3土曜日 小学生向けおはなし会 ・ 大きなおはなし会など子ども対象の催事 宮前図書館 年2回 大きなおはなし会に参加 (ひよこと共同)
	<p style="text-align: center;">自主講座など大人対象</p> <p>18年度 自主講座「誰でもできる読み聞かせのすすめ」 20年度 「読みきかせ講座」実施</p>	<p style="text-align: center;">事業の企画・推進役としての参加</p> <p>大人のためのおはなし会を年2回開催 (2017年度は6月29日と11月30日 10:30~)</p>
図書館以外での活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校で読み聞かせ (2校月1回) 市民館 (夏) ・ 保健所で読み聞かせ (月1回) イベントに参加 ・ 子育てグループ (要望があったとき) 保育園 向丘出張所で読み聞かせ <p style="text-align: center;">サポートスタッフとしての参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校でおはなし会 (宮前・高津区)
定例会・勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第4水曜日 定例会 打ち合わせ、勉強会、情報交換 講師を招いて勉強会を不定期に行う <p style="text-align: center;">サポートスタッフとしての参加を前提とした各種講座などへの参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月1回

4. 市民参加の事例紹介

市民参加の主体性・責任の大きさ



鑑賞者・体験者としての参加



芸能花伝舎 など

◆ キッズ伝統芸能体験



札幌文化芸術劇場

◆ 経験者向けバレエ
ワークショップ



高知県立県民文化ホール

◆ 打楽器づくり&演奏

サポートスタッフとしての参加を前提とした各種講座などへの参加

【準備段階の各種講座】

レセプションニスト講座

(さいき城山桜ホール:大分県佐伯市)



画像出典:弊社撮影

- ・講師を招き、基本の立ち方、お辞儀、笑顔の作り方や会場案内、チケットもぎりなどを体験する講座。
- ・全3回の講座を受講したサポーターは開館記念コンサートでレセプションニストデビューする。

サポートスタッフとしての参加

まなびあテラスサポーターズクラブ

(東根公益文化施設まなびあテラス:山形県東根市)



画像出典:まなびあテラスFacebook

- ・図書館・美術館・市民活動センターからなる複合施設「まなびあテラス」全体のサポーター。
- ・18歳以上の一般サポーターのほか、中高生からなるティーンズサポーターも活動。
- ・書架整理や展示替えサポート、イベント補助等のプログラムから自由に選択して参加。
- ・活動特典として施設内カフェのドリンク無料券やワークショップ優先参加権等を取得可能。

街の先生

(みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ:神奈川県横浜市)



画像出典:施設HP

- ・豊富な知識・優れた技術・技能・経験を持つ方が南区の「街の先生」として登録。
- ・依頼者(施設など)からの依頼を受け、自身の知識や技術などを生かして、講師として講座を行ったり、イベントで特技や技術を披露したりすることで地域活動や市民の生涯学習に貢献。

※みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ…区の市民活動支援センターと国際交流ラウンジが一体となった施設。情報提供、相談・コーディネートを主な業務とし、市民活動・多文化共生のための講座を行ったり活動の場を提供する。

SCARTSアートコミュニケーター

(札幌文化芸術交流センター SCARTS:北海道札幌市)

どんな活動をするの？



ウェブでの情報発信

SNSで自分たちの活動を紹介するほかに、アートコミュニケーターの情報発信サイト「鑑賞レポート」から、鑑賞会やコンリト等のレポートや、アーティストのインタビュー記事などを発信します。



鑑賞サポートプログラムの実施

参加者との対話による美術作品の鑑賞サポートプログラムを通して、作品との出会いの入り口をつくります。



ワークショップ等の企画・実施

ワークショップなどを通じて、アーティストや子どもたちとともに、さまざまなコミュニケーションの場をつくります。



自主企画の立案・実施

札幌市民交流プラザを舞台にしたオリジナルの企画を通して、自分たちの「掲載してみたい」をかたちにします。

画像出典: 札幌市民文化芸術交流センターHP

- ・市民とアートをつなぐ存在である「アートコミュニケーター」として活動するための基礎スキルをプロから学んだり、協調して活動していくための講座を毎月のように受講しながら、美術作品の鑑賞サポート、ワークショップの企画等の実践活動を行っている。

出演者・指導者としての参加

【地域でのサポート活動、団体での活動】

「なかはらっぱ」登録団体

(中原区民交流センター「なかはらっぱ」:神奈川県川崎市)



画像出典: RareAHP

- ・町内会・自治会、趣味のサークル団体、ボランティアグループ、NPO法人など200近くの団体が登録。
- ・登録している活動団体が日ごろの活動を発表、来場者との交流や団体同士の交流を深める「なかはらっぱまつり」を毎年中原市民館・市民活動センターで開催。

※中原区民交流センター…中原区における市民活動や地域コミュニティの活性化を促進するために、地域でさまざまな活動をする人々の支援と交流を行う活動拠点。

地域文化ボランティア

(つくば市立中央図書館:茨城県つくば市)



画像出典:市HP

- ・図書館と協働し、図書館の利用促進を目的としたイベント等を企画運営。

【現在開催中の地域文化ボランティア企画】

- ・本好きのためのゆるっとトークルーム
本についてのいろいろ、ゆるっとトークするイベント。
- ・おとなのためのブックトーク 本についておしゃべりしましょ！
お気に入りの本や、読んで元気になった本など、本について楽しくおしゃべりするイベント。

和光大学ポプリホール鶴川（東京都町田市）

◆ 開館記念事業実行委員会

開館記念事業を企画、実施するための市民組織。
「観てみよう、使ってみよう」
をテーマに様々なイベントを企画した。



黒部市国際文化センター コラーレ（富山県黒部市）

◆ 運営委員会

専門家と利用者による組織。
事業や運営について協議。

◆ 実行委員会

地域住民の有志による組織。
毎年2本のイベントを最初から
最後まで、全て自分たちの手で
創り上げる。



画像出典:各施設・団体HP

事業パートナーとしての参加事例

【NPO法人を設立】

きりり倶楽部

(三次市民ホールきりり: 広島県三次市)



画像出典: きりり倶楽部Facebook

- ・指定管理者(貸館メイン)
- ・市職員+委託業者(館の自主事業を主体的に担う)の二者と「事業運営委員会」として連携しながら自主事業の一翼を担っている。
- ・市民目線や地域の文化資源を活かした事業を行っている。

5. 本日のグループワーク

「地域の“チカラ”を育む」を考える ～どんな風に参加する？～

本日のTO DO

- 1 新施設とどのように関わっていきたいかを考えてみましょう！
- 2 施設の活動に参加するとしたら、どんな風に参加したいか考えてみましょう！

★ポイント

自由な発想で、色々な側面から考えてみましょう！

「地域の“チカラ”を育む」を考える ～どんな風に参加する？～

 本日の作業イメージ

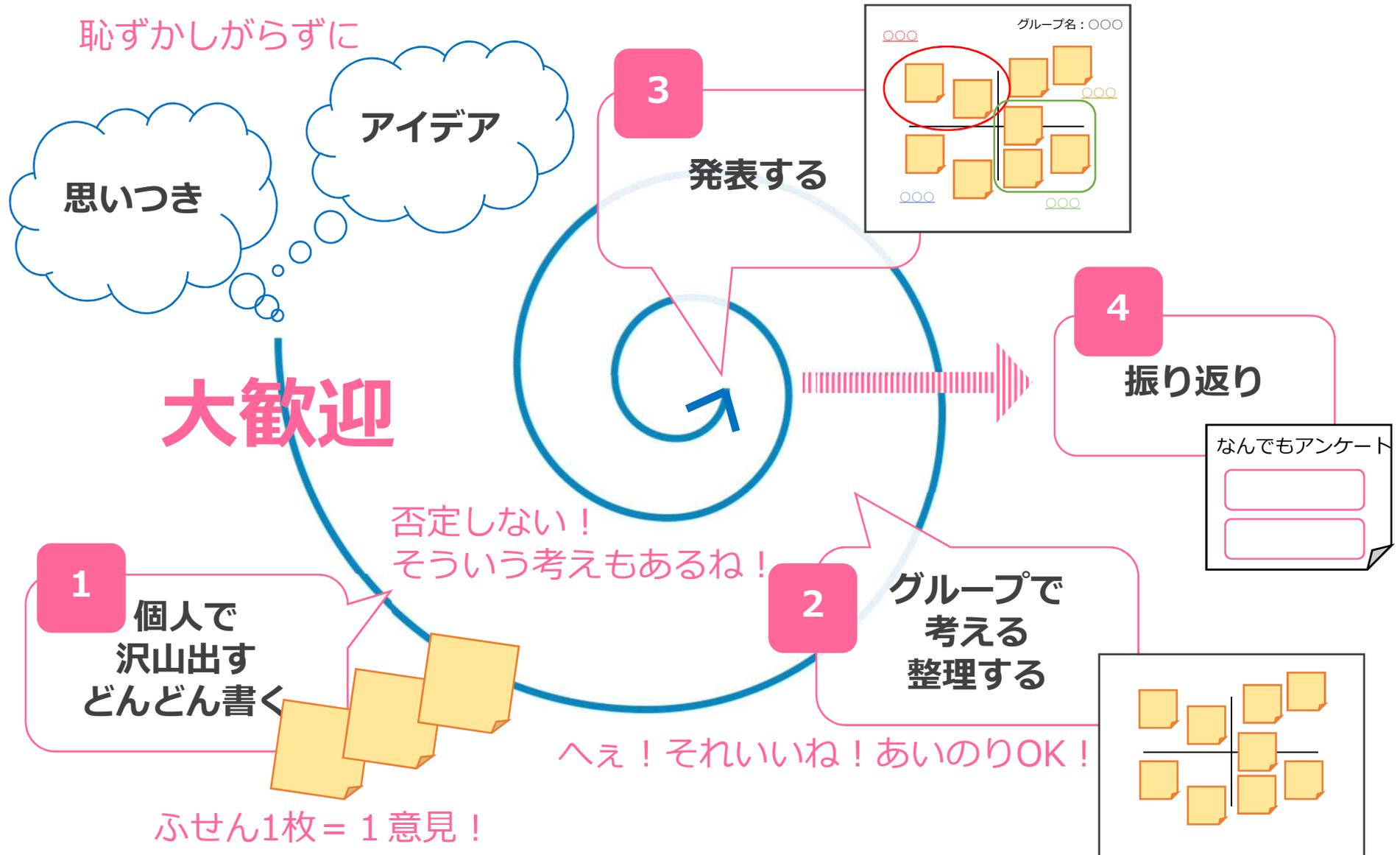
「地域の“チカラ”を育む」を考える ～どんな風に参加する？～

○新施設とどのように関わっていきたい？

○施設の活動に参加するとしたら、どんな風に参加したい？

6. ワークショップの進め方、 お約束について

ワークショップの流れ



ワークショップのお約束

は

恥ずかしがらずに、
どんどん書いてみる、出してみる。

ひ

否定しない！自分と違った意見も、それもあるね。

ふ

ふせん1枚に一意見。
なるべく沢山、なるべく短く。

へ

へえ！それ、いいね！真似してOK！
便乗して発想を広げる。

ほ

他の人・グループの意見を聴く、褒める。

感染拡大防止のためのお願い

- ご発言の際にマスクを外さないでください。
 - 話し合いの際、手を挙げてからお話してください。
 - 文房具などの共有、受け渡しは行わないでください。
 - 書き終わった付せんは、机の上の分かりやすい位置に置いてください。
 - お茶、飴、マスクなどは会場に捨てず、お持ち帰りください。（ご希望の方にゴミ袋をお渡しします）
 - 終了後、名札とアンケート、文房具などはご自分の席の前に置いたまま、ご退出ください。
-
- 参加後に新型コロナウイルスの陽性となられた場合には、速やかに市にお知らせください。

7. グループ発表

8. 全体のふりかえり

全体ふりかえり

あたらしい宮前市民館・図書館を考えるワークショップ ふりかえり 別紙1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

◆新しい宮前市民館・図書館基本計画を策定

基本計画策定

新しい施設づくりの基本理念や基本方針、施設整備や事業・サービスの考え方を示した「新しい宮前市民館・図書館基本計画」を策定しました。

なお、事業・サービスの内容や効率的・効果的な提供手法等については、「(別紙) 新しい宮前市民館・図書館管理運営計画」の策定作業のやり取りを進めていくとしています。


新しい宮前市民館・図書館が
開館した際の様子をこちらから

◆令和2・3年度のワークショップがスタート

ワークショップスタート

令和2（2020）～9（2027）年度に予定期間内に稼働・整備する予定の新しい宮前市民館・図書館の管理運営計画（令和4（2022）年度策定予定）の参考とするために、市民の皆様と一緒に考えるワークショップが始まりました。

期	日付	テーマ	内容
第1期	令和2年8月22日	おもしろいと思えるサービスの提供について	・個人・施設で考えてみたいことを見える ・おもしろいと思える施設について話す
第2期	令和2年9月12日	おもしろいと思えるサービスの提供について	・個人・施設で考えてみたいことを見える ・おもしろいと思える施設について話す
第3期	令和2年10月2日	宮前市民館・図書館の役割・役割を再考	・市民館の役割・役割について再考 ・市民館の役割・役割について再考
第4期	令和2年11月7日	「行って帰って」を再考 ～市民館・図書館の役割～	・施設・サービス・施設について再考 ・施設・サービス・施設について再考
特別編	令和2年11月28日	市民館・図書館の役割・役割を再考	・市民館・図書館の役割・役割を再考 ・市民館・図書館の役割・役割を再考
第5期	令和2年12月6日	みんなの役割・役割を再考	・みんなの役割・役割を再考 ・みんなの役割・役割を再考
第6期	令和3年4月17日	みんなの役割・役割を再考	・みんなの役割・役割を再考 ・みんなの役割・役割を再考
第7期	令和3年5月22日	みんなの役割・役割を再考	・みんなの役割・役割を再考 ・みんなの役割・役割を再考
第8期	令和3年6月22日	みんなの役割・役割を再考	・みんなの役割・役割を再考 ・みんなの役割・役割を再考
第9期	令和3年7月22日	みんなの役割・役割を再考	・みんなの役割・役割を再考 ・みんなの役割・役割を再考

◆管理運営計画の策定

管理運営計画策定

施設の稼働や役割が真に発揮されるとともに、効率的・効果的な管理運営が行われるための管理運営計画も策定します。本ワークショップでいただいたご意見については、条例・規則や市の議決を経ての整備を進めるとともに、一時的な整備・稼働し、実際に上げた方針も検討しています。

また、管理運営計画の策定までの期間で、オープンハウス懇話会やパブリックコメント等を実施し、市民の皆様にも計画の内容に対してご意見いただく機会を設けます。

詳細は配布資料・別紙1をご覧ください。

9. なんでもアンケート

1年間お疲れ様でした！

最後に

本日もこれまでのワークショップの感想や言い足りなかったことなど、
「**なんでもアンケート**」にご記入ください。

第9回 あたらしい宮前市民館・図書館を考えるワークショップ
なんでもアンケート

お名前： _____

1. 本日もこれまでの感想をどうぞ！

2. 言いそびれてしまったこと、今後の要望など、なんでもどうぞ！

ありがとうございました！

ありがとうございました！

